



ハーモニープラザだより

＜発行：秋田県中央男女共同参画センター 電話：018-836-7853

<http://www.akita-challenge.jp/center> 〒010-0001 秋田市中通2丁目3-8 アトリオンビル6F＞

男女共同参画
推進月間事業
6月15～30日

表現する 秋田の女性たち part II

～今、この瞬間を共に輝く～

今年も、秋田県内で活動する4人の女性表現者の作品展示や実演等を実施しました。また特別企画として「男女共同参画チャレンジフォトコンテスト“わがやの育メン・家事メン大集合”」も併せて開催し、会場に訪れた来館者が投票し審査をしました。



✧写真家 小松ひとみさん・トーク&スライドショー 〈6月15日〉

展示していただいた作品は“さくら”をテーマにした14作品で、トークでは小松さんならではの、花や木々、風景など、自然をテーマとした写真をスライドショーにしてお話し下さいました。「冬山の夜明けを撮るために山小屋に2晩泊まって、ひたすらその瞬間を待った」、「被写体が撮って！撮って！と自分に寄ってくる。」、「ものの見方は一つではない。見ようとしないと見えてこないものだ。」など、作品にも増して発する言葉ひとつひとつが輝いていました。



✧さをり織り 手賀登美子さん・実演&トーク 〈6月21日〉

「人はみな違うように、織りも一人ひとり、みな違っていい。できたものはその人そのものである。」決められたパターンがまったくなく、「織る過程そのものも自己表現である」というポリシーのもとに創られたさをり織り。期間中は来館者の方も体験できるように、とのご好意から織り機も置いて下さり、多くの方が誰でもできる「わたしだけの作品」(＝さをり織り)を楽しみました。出来上がった作品はハーモニープラザ内に展示してありますのでご覧下さい。

✧身体表現 落 雪葉さん・パフォーマンス 〈6月22日〉

落さんは、東北芸工大時代の恩師から、衝撃的な出来事に遭遇した時に言葉に出来ない驚きや悲しみ、感動などを身体で表現する舞踏という手法を学んだ方です。今回は、6Fのオープンスペースで、かつて記した日記を読みながら、その時の感情を表現してくれました。狭い空間ながら、落さんの表現は見ている私たちに圧倒し、感動の空間へと変えていきました。



✧書道家 舘岡美果子さん・書道教室 〈6月24日〉

参加者に“笑”という字を数種類の書体から選び、自由に書いてもらうミニ書道教室を開催して下さいました。「どんな形の“笑”になってもそれはその人だけの文字になるんです。」と、その人らしさを肯定し、“表現すること”の楽しさを学ぶ機会となりました。

◆目次◆

- P1・男女共同参画6月月間事業報告
〈表現する女性たち Part II〉
- P2・秋田県ハーモニーフェスタ in セリオン
- P3・ハーモニーフォーラム
- P4・＜相談のご案内、相談室から…＞、
- P4・お知らせ・編集後記

来場者のアンケートより(抜粋)

- ・女性のパワーにびっくり素晴らしかった。
- ・とても元気をいただきました。また参加したいと思います。

6月27日(日)、秋田市土崎のポートタワーセリオンにおいて「秋田県ハーモニーフェスタ 2010」を開催しました。当日は、あいにくの雨模様でしたが、午前から開催している様々なイベントには大勢の方が参加して下さいました。午前中の「これでいいのか劇場」や午後からのハーモニーフォーラムでは来場者からの発言も多くあり、まさに会場が一体となって“男女共同参画”や“ワーク・ライフ・バランス”を考えた一日となりました。



10:00～ 登録団体・一般の方のフリーマーケット会場



10:30～ いきいきFネット秋田による「これでいいのか?劇場」



10:00～ ハーモニーネット・登録団体の活動紹介コーナー



6月27日開催

秋田県 ハーモニーフェスタ 2010 in セリオン



ハーモニー賞受賞の坂本佐穂さんとチャレンジ賞受賞の畑沢貴美子さんの代理の田畑北部センター長



2階・カフェコーナーの男女共同参画チャレンジフォトコンテスト応募作品展示



土崎港ばやし港和会さんのお囃子



12:30～ アトラクションを飾る、混声合唱団宇宙(そら)さんの歌声



セレモニー開会後の会場の様子



松浦室長の話題提供として労働政策に基づいた具体的な話題提供。



進行は秋田県女性職会の会長、中央センターサポーターの会長の高田生子さんが務めた。



5人のパネリストの貴重な意見が、フォーラムを盛り上げた。

ハーモニーフェスタでは「秋田の少子化とワーク・ライフ・バランスを考える」と題したフォーラムを開催しました。秋田労働局雇用均等室長松浦貴子さんの講話の後、パネリストに渡辺歩さん（秋田魁新報社）、佐々木泰子さん（子育て中の女性）、佐藤雅子さん（同）、佐野元彦さん（佐野ファーマシー社長）、岡本リセ子さん（ひより会代表）を迎えて、様々な視点でそれぞれのワーク・ライフ・バランスや男女共同参画、育児について考えていることで意見を交わしました。育休を取得したことのある渡辺さんは「育メンが持て囃される近頃の傾向はとても良い事で、自身も妻に代わって育児をしたことは得がたい経験だった。育児をするとものの見方が変わる。しかし、育休中の経済的な支援などの制度が変わることが必要」等と話しました。

また子育て中の母親の佐々木さんと佐藤さんからは育児をする中で感じられる孤独感や疎外感なども語られ、「子どもを産み育てながら働きやすい社会とは、まだまだ言えない。」としたうえで、「子育て中の母親が再就職をするための有利な求人があれば良い」や「少子化を食い止める為には父親達の意識改革」が必要等の意見が出されました。企業経営者の佐野さんは、「仕事柄女性が多い職場、出来るだけ長く勤めてほしいので、育児介護休業や短時間勤務制度等は早めに取り入れ活用できる制度にしてきた。」としながら、「制度の整備を待つばかりでなく、自分たちで行動を起こすことも出来る」等、秋田県内のNPOの組織率の低さも挙げながら、女性の感性をビジネスに生かす具体例も示しました。

また漁業協同組合の仲間と、「しょつつる」などの商品を開発し、販売している岡本さんは、「始めは家を留守にする事にも消極的だった仲間も、今ではインターネット等の販路拡大を目指して様々な工夫をしている。販売のために遠くに出掛ける事も珍しくない。」とし、「しょつつるを売って得たお金は、様々なことに使えるようになった。」とご自身や仲間が変わってきた様子を話しました。

ワーク・ライフ・バランスを実現できる社会を可能にする為に様々な立場の人の意見を反映させていく必要があります。今回のフォーラムは、そのきっかけとなるべく貴重な機会であったと感じました。

***ワーク・ライフ・バランスとは・・・あらゆる年代の人がそれぞれの能力を活かし、充実した働き方や家庭生活を送るべき、その調和を図ること。**

男女共同参画チャレンジフォトコンテスト／表彰式

6月の月間事業「表現する秋田の女性たち」の特別企画として、男性の家事・育児をテーマとしたフォトコンテストを開催しました。応募総数22点中、審査の結果、特賞1点、入選2点、佳作3点が選ばれ27日のハーモニーフェスタセレモニーで、入賞者に賞状と副賞を手渡しました。7/27当日も、会場に展示した作品に見入る来場者が多く、「写真の男性ようにもっと家事・育児に携わって欲しい」との声が印象的でした。



◇◇◇入賞者のご紹介◇◇◇

- 特賞 長尾美香さん（秋田市）
- 入選 渡辺昌子さん（秋田市）、増田孝子さん（秋田市）
- 佳作 佐藤初音さん（秋田市）、高橋美栄子さん（仙北市）、湯澤萌さん（秋田市）



ハーモニー相談室 ~あなたらしい生き方を応援します~

ハーモニー相談室では、あなたの気持ちをありのままに受け止め、大切にしながら、家族や地域、社会の中で孤立することなく「自分らしく」生きていけるように、解決方法を探っていくお手伝いをします。

◆家族(親、子ども)のこと ◆夫婦のこと ◆生き方、性格のこと ◆ドメスティックバイオレンスなど

相談は無料です。秘密は厳守します。

【直通ダイヤル】 018-836-7846 / 月~土曜日 10:00~17:00

＜相談室から＞ ◆◆まず 相談を 一人で悩まないで◆◆

あなたは夫や恋人などと対等な関係ですか？身体暴力は振るわれていないから大丈夫！といっても心理的なDVが、心身に及ぼす影響は身体暴力と同じ、もしくはそれ以上に深くダメージを与えます。身体暴力と違って分りにくいし、特に長期にわたってDVを受け続けると女性は無気力になって自分の受けている被害がわかりにくくなります。夫や恋人については、わかってもらえない不安や自分にも落ち度があると思っ、なかなか口に出しにくいこともありますね。DVは力のあるほうが他方を従わせる対等でない関係のことで、身体暴力の有無を問いません。まずはあなたがご自身を大切にしているかどうか考えてみてはいかがでしょうか。当相談室ではあなたの自分らしい生き方を応援しています。お気軽にご来室下さい。



お知らせ



ジェンダー講座開催中



秋田大学社会学博士の川畑智子さんを講師に迎えた「ジェンダー講座」は6回シリーズのうち2回が終了しました。

男女共同参画を進めていく上で必要な基礎知識であり、今の社会で個々を尊重しながら一人ひとりが心地よく生きていくための「ジェンダー学」を学んでいきます。

無意識のうちに刷り込まれている社会的性差に自ら気付くことが重要で、この講座を通して是非一度考えてみてほしいと思います。

参加者からは、「性同一性障害で苦しんでいる人を偏見で見えてはいけないと思った」「『女』『男』としてではなく人間として自分の選択で人生を歩んでいきたい」などの声が聞かれました。

今後の予定は7/24(土)、8/21(土)、9/18(土)、10/16(土)となっています。連続講座ですが、

空き状況により1回の受講も可能ですので、是非この機会に多くの方に参加いただき、日頃の疑問や悩みを語り合ってほしいです。



「お父さんと子どもの折り紙教室」

8月7日(土) 10:00~12:00
13:30~15:30



どちらかの回にお申込み下さい。

対象：小3~小6のお子さんとその父親(母親)

材料費：300~400円

定員：各回とも親子5組

詳しくはハーモニープラザまで

018-836-7853



★☆おはなし会のお知らせ☆★

毎月 第三木曜日 10:30~

こどもサロンにて

語り手 遠藤 美弥子さん

どなたでもご参加いただけます♪



【編集後記】

男女共同参画推進月間の6月は、「表現する女性たち」に焦点を当てた企画をしました。

何かを創り出そうとする女性のバイタリティーはすごい。皆きらきら輝いて素敵です☆新しいことへのチャレンジは、ちょっと不安だったりもするけれど、まずは一歩、踏み出してみたいかがでしょうか。

新しい企画や講座を皆様方に提供できるよう準備してお待ちしています あつこ

